



ももたろうくん

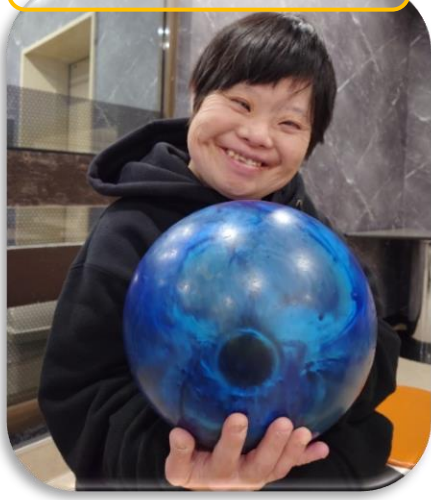
ももたろう通信



発行日：2024年3月15日
発行：社会福祉法人つどいの家 グループホーム
発行責任者：飯田克也（グループホーム管理者）
住所：〒984-0823
仙台市若林区遠見塚2-16-15（ピポット若林）
連絡先：022-282-4671

※ももたろう通信の由来：仲間と助け合い、共に作る広報誌

ひかりはうす
「ストライクを目指します!!」



さくらはうす
「近所の神社へ初詣～」



オキーノ
「クレープ買いに来ました!!」



オキーノ
「寒い中で飲むコーヒーは美味しいな～」



ひこうき雲
「差し入れもらったよ」



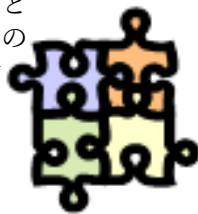
にじいろ「友達!!」

管理者より

過日「強度行動障がいのある人の理解と関わり方」をテーマとする研修会に参加しました（講師：大友愛美氏）。その時の大友氏の話を紹介し（強度行動障がい：下記*参照）。

「強度行動障害の状態が出やすい人の権利を守るためには、強度行動障害の状態になる前の支援が欠かせませんが、強度行動障害の状態を前提として利用者を守るための議論をすると論点はずれてしまい、話はなかなかみ合いません。強度行動障害の状態になるということ自体が、すでに誰も何も助けになっていないという過酷な状況のあらわれだという視点がなければ、権利を守っているつもりで、権利を侵害してしまうことさえあるのです」パニックや自傷行為に陥ってしまった際、起きてしまった後の対応に目を向けがちですが、そうなる前の支援、つまりその方が訴えていることにどれほど耳を傾けることができているか、私自身、障害のある方の権利擁護、グループホームにおける権利擁護などの言葉を発していますが、そもそも上記のような視点が薄れてはいないかと自身に問い直す貴重な機会をいただきました。こうした視点は、強度行動障害のある方に限らず、障害のある方すべてに共通する考え方だと思われま

《*強度行動障害：精神科的な診断として定義される群とは異なり、直接的な他害（噛みつき、頭突き等）や間接的



や間接的

2月に日本グループホーム学会全国大会2017in仙台の入居者委員のみなさんで久しぶりに「入居者大集合仙台版」をオンラインで実施しました。「最近みんなどうしていますか？」と色々なお話をされました。当法人のグループホームからも2名の入居者の方が参加されました。Aさんはサークルに参加している話やショッピングに行きたい話など、Bさんは旅行に行きたいといった話をされていました。外出の話は盛り



上がり、わくわく感のある会話が聞かれ、入居者委員のみなさんとても楽しそうでした。そして

日本グループホーム学会運営委員スタッフから今年の全国大会の開催地が発表されました。

「今年は火の国…熊本で開催されます！」この数年間はコロナ禍によりオンラインでの開催

でしたが、今年は現地開催です。入居者の方の反応は…「熊本といえなくまもんだね」

「飛行機で行くしかないね」「遠いね～」「行ってみたい」等の声が聞かれました。熊本大

会実行委員から仙台の入居者委員の方に全国大会の入居者大集合でやってみたい企画を考えて

ほしいといった話もありました。次回の「入居者大集合仙台版」は春に開催予定です。

（グループホーム管理者 飯田）

ひかりはうすに 新メンバーが入居しました!!

約2ヶ月間の体験入居を経て、12月4日にひかりはうすにT.Sさんが入居されました！



始めは自分の思いが伝わらず戸惑う様子もありましたが、最近は布団の上でリラックスしたり、『まんが日本昔話』のDVD鑑賞を楽しんだりとひかりはうすでの生活にも少しずつ慣れてきました。大好きな卵料理が食事に出ると、身体を左右に揺らしたり、頬に手を当てて「美味しい！」と笑顔を見せてくれます。

これからもT.Sさんが安心して穏やかに生活できるよう、サポートしていきたいと思

（記：坂本裕美）



グループホーム入居者紹介

(にじいろ Hさん)  



にじいろでは自室のベッドで横になってテレビを見て過ごしています。ひとりで過ごしたいと職員に伝えてくれますが、隣の部屋の入居さんがそばにいても気にならないこともあります。心を許しているようです。

お話しすることは難しいですが、自ら行動することで、したいことを伝えるHさん。お茶やコーヒーなどを飲みたいときは冷蔵庫まで職員の手を引き伝えてくれます。また職員がいなくても自分で飲み物を飲んでいることも。



数年前に左大腿骨頸部骨折等の困難がありました。そんな中でも自ら行動でしたいことを伝え、力強く生活するHさん。その姿に周りの職員はいつもパワーをもらっています。その貰ったパワーで更にHさんが前進出来る様にお互い一緒に前に進んで行きましょう！



(記：宮本充)



入居者懇談会 DE バレンタイン

2月の入居者懇談会は2月14日！ということで、バレンタインチョコ作りを行ないました！



まずは完成品をみんなで試食。
ふむふむこういう感じか～



今回は豆腐(とうふ)で生チョコ作り。
板チョコを割って、豆腐をみんなで混ぜます。



ミキサーで混ぜ合わせたら型に流しこみます



完成～😊😊😊



おいしくいただきました👍

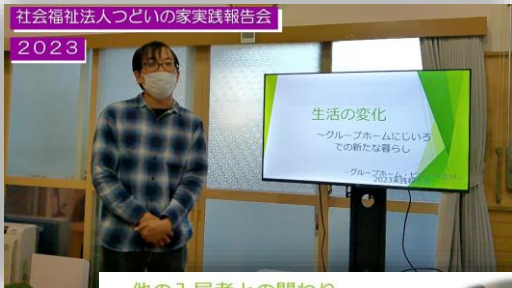
つどいの家実践報告会

12月14日に法人内実践報告会が行われ、日頃の支援の実践を法人職員で共有しました。

グループホームからはピポット若林と合同でS・Kさんのグループホームにじいろでの過ごし方を報告しました。昨年2月に入居してからの様子として、入居当初は夜に寝付けないなど不安そうな様子が見られたこと、現在は他の入居者とリラックスしてコーヒーを一緒に飲むなどグループホームの環境にも慣れてきた様子などを発表しました。

今回、実践を報告することでS.Kさんの日々の過ごし方を改めて振り返る機会となりました。同時に自分たちが行っている支援を他の人たちに伝えていく大切さを感じました。

(記:後藤昌宏)



他の入居者との関わり



入居当初は不安な様子が目立っていましたが、少しずつじいろの環境に慣れてきました

【編集後記】

あれ？まだ2月なのに春？！な気温があったり、急に平年並みに下がったり…。服装に頭悩ませる日々でした。

さて、今年度最後のももたろう通信となりました。

感染対策をしながらですが、入居者の皆さんに楽しい時間が増えたなぁと通信を見返して思いました。来年度もいい表情のみなさんでいていただけるように、関わっていきたくと思っています。(記:増本智津子)